

行政改革に取り組みれば本当に  
再建団体にならないか  
→ 財政健全化計画 →

このままだと10年後に40億円を超えてしまう財政赤字を減らすため、どのような改革に取り組もうとしているかわかりたいのでしょつか。それでは、このような改革に取り組めば、本当に市の財政状況は良くなっていくのでしょうか。

### 財政健全化計画

次のグラフ②をご覧ください。  
最初に説明したグラフ①は、現在のまま行政改革をせず財政運営を続けていった場合の収支の見通しでした。これに対し、グラフ②は、人件費の削減や経常経費の節減など現在計画している行政改革を全て行った場合、どれくらい歳出を減らすことができるか、言い換えれば、どれくらい財政状況が良くなるかを10年間の計画にしてみました。

この計画は、行政改革を行って市の財政を良くしようとするものであることから、財政健全化計画、と呼びます。そして、今から説明するのがこの財政健全化計画のあらましです。

### 行政改革の効果

グラフの上の方をご覧ください。薄い緑線が、グラフ①で説明した行政改



## タウンミーティング

市民の声を市政へ

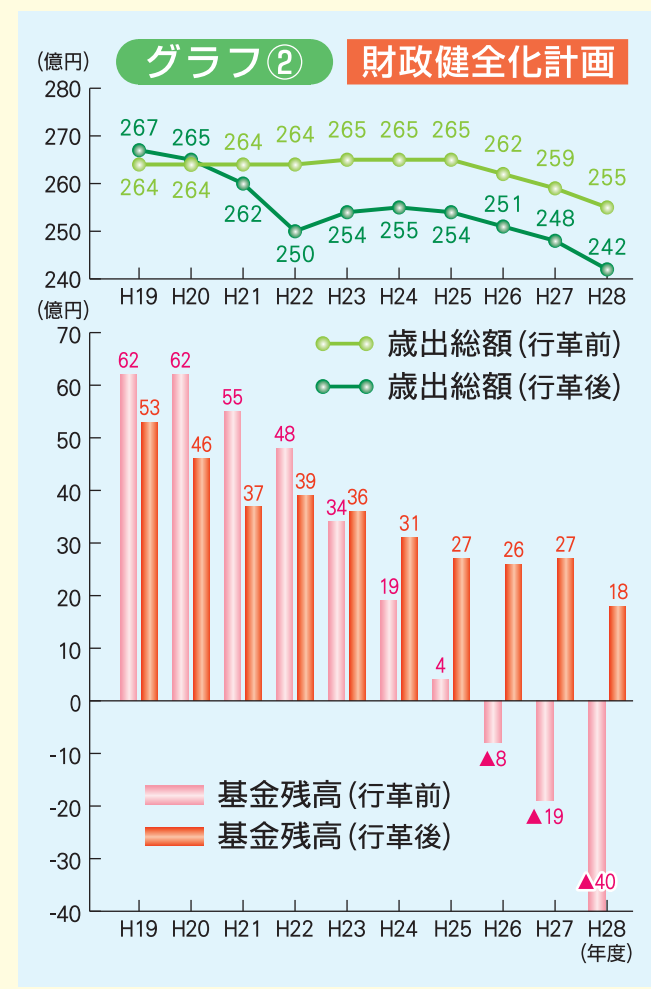
## 市政懇談会を開催します 市長さん聞いてください。



昨年に続き、今年も市長みずから市民皆様のご意見をお聞きするため、市政懇談会を開催します。行政に関し、日頃から不安・不便に思われていることや、改善してもらいたいことなど、皆様の生の声をこの機会にお聞かせください。  
また、今回の市政懇談会では、南島原市の財政の実情や、これを改善するために今後どのような行政改革を進めていこうとしているのかなどについて、できるだけわかりやすくご説明する予定です。  
ぜひ、ご近所お誘い合わせのうえ、ご参加をお願いします。

開催日時等 ※印のある開催日には、手話通訳者を配置します。

開催日	開催場所	開催時間
5月14日(月)※	加津佐町 ◎加津佐青年・婦人会館	19:00～21:30
5月15日(火)	口之津町 ◎口之津公民館	19:30～21:30
5月16日(水)※	南有馬町 ◎原城文化センター	19:30～21:30
5月21日(月)	北有馬町 ◎北有馬ピロティー文化センター日野江	19:30～21:30
5月24日(木)※	西有家町 ◎西有家総合学習センターカムス	19:30～21:30
5月28日(月)	有家町 ◎ありえコレジヨホール大会議室	19:30～21:30
5月29日(火)※	布津町 ◎布津世紀の泉	19:30～21:30
5月30日(水)	深江町 ◎深江ふるさと伝承館	19:30～21:30



革をする前の歳出総額(行革前)です。一方、濃い緑線は、現在計画している行政改革を全て行った場合の歳出総額(行革後)です。  
この2つの歳出総額の差が、歳出の削減額、つまり行政改革の効果ということになります。  
最初の1、2年は、借金の繰上償還を行うために、行革後の歳出総額が行革前を少し上回ります。しかし、3年後の平成21年度から行政改革の効果が目に見えて現れ始め、その後は、毎年度10億円以上、歳出総額が減ってくるのがわかりただけだと思います。

### 赤字をゼロに

さい。こちら、薄い赤色がグラフ①の行政改革をする前の基金残高(行革前)です。一方、濃い赤色の方が行政改革を行った場合の基金残高(行革後)です。  
歳出総額、つまり、市の財布から出て行くお金を減らすことができるため、5年後の23年度からは行革後が行革前を上回り始めます。  
10年後、行革前が40億円の赤字、基金不足だったのに対し、行革後は、赤字がゼロとなり、逆に18億円の基金を残すことができるようになりました。  
40億円の赤字がゼロになったわけですから、きちんと行政改革に取り組み、少なくとも10年後の財政再建団体転落は回避できるものと考えています。

## おわりに

行政改革に取り組むことで、10年後の財政再建団体転落は回避できることがお分かりいただけたと思います。ただし、油断は禁物です。基金を18億円残すことができたといっても、この基金の残高はグラフ②でもわかるように、今後少しずつ減ってきています。このままでは、近い将来、再び基金が底をつき赤字が発生する事態も想定される場所です。

行政改革は始まったばかりです。昨年度、行革の取り組み内容をまとめた行政改革大綱や集中改革プランを作り公表しました。しかし、これらの計画は、作ったらそれでおしまい、ではありません。

毎年度、取り組みの実績を確かめながら、その内容を見直して、もっと切り詰めることはできないか十分に検討し、足りないところを補うなどの修正を加えていかねばなりません。

これは財政健全化計画も同じです。毎年度の決算が出たらこれをしつかりと検証し、財政運営の道しるべとなるよう常に修正してまいります。

(注)行政改革大綱や集中改革プラン、財政健全化計画については、市のホームページで公開しています。

また総合支所内窓口にも用意しておりますので、お気軽にご相談ください。